



CONTENTS

特集 定時総会報告 …………… 表紙
 総会質問への回答 …………… 2
 理事長挨拶／新役員紹介 …………… 4
 各区役員紹介 …………… 6
 各出張所紹介 …………… 8
 7区通信／会員紹介 …………… 10
 就業先情報／企業表彰 …………… 14
 わが町ぶらり散歩 …………… 15
 実績・事故報告／お知らせ …………… 裏表紙

令和2年度 定時総会報告



令和2年度定時総会は、新型コロナウイルスの影響による困難な状況下ではありましたが、皆様のご協力により、無事に開催することができました。(会員総数6,941名のうち、委任状提出者4,081名、議決権行使者615名、当日参加者24名、合計出席者4,720名)

定時総会は、午後3時に内田理事長が開会を宣言し、議長団(議長:城千賀男さん(西区)、副議長:中野清さん(早良区)、平田博士さん(西区))が選出され、審議の結果、全議案が原案どおり可決されました。

役員は任期満了に伴い、新たに理事19名と監事2名が就任しました。

この総会をもって退任された役員の皆様には、センターの発展にご尽力頂きまして、ありがとうございました。

今回は、密を避けるために、極力書面での議決権行使や委任状の提出にご協力頂きました。会場も例年とは異なって、センター事務局が入居する福岡県交通安全協会ビルとしました。

これに先立って、出張所ごとに説明時間を設けるとともに、定時総会出欠届の裏面にご意見・ご質問欄を設けたところです。また、初の試みとしてYouTubeでの動画配信を行いました。

なお、お寄せいただいたご質問に対するセンターの考え方を、2~3ページに示しています。

会員の皆様方には、これまで同様、センター事業を盛り上げてくださいますようお願いいたします。





寄せられた質問について



令和2年度の定時総会にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面での議決権行使や委任状の提出にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

また、貴重なご意見やご質問を多数お寄せいただきありがとうございました。

主なご質問に対するセンターの考え方を次のようにお示します。

会員拡大のための取り組みは

考え方

会員数は、平成22年度をピークに減少していましたが、市政だよりや就職情報誌などでのPR、街頭キャンペーンや1会員1新入会員獲得運動などを続けた結果、平成28年度から4年連続で増加し、令和元年度末は7,003人となりました。これは、皆様方の日頃の活動の成果でもあります。

令和2年度も会員拡大を重点取組事項として様々な取り組みを進めていきます。

一方で、会員の皆様が就業できる業務領域の拡大も重要です。企業などへの訪問PRを積極的に行っていきます。

ワンコインお助け隊の今後の見込みは

考え方

ワンコインお助け隊事業に、多くの会員の皆様が参加していただき、感謝しています。この事業がスタートした平成25年度からこれまでの間、様々なPRを行い、メニューの改良も行ってきました。その結果、介護予防・日常生活支援総合事業の拡大につながっています。

今、その担い手が不足気味です。皆様方の積極的な参加をお願いします。



街頭指導の仕事がやりにくい

考え方

街頭指導のお仕事は、放置自転車対策の第1歩です。皆様方のお力で、放置自転車は減ってきています。そんな中、様々な方との対応にあたってご苦勞をおかけしていることは承知しています。

これまでも現場からの様々なご意見を踏まえ、市に申し入れを行っています。

お困りの際はご遠慮なく出張所にご相談ください。



駐輪場での就業にあたって研修費や交通費は出ないのか

考え方

駐輪場管理をはじめとする多くのお仕事は、雇用労働ではなく請負・委任として、事業主である会員の皆様に担っていただいています。この性格から、業務の習得機会である研修は基本的には就業と捉えられず、配分金をお支払いすることはできません。また、交通費についても同様です。この就業の基本構造へのご理解をお願いします。

なお、雇用労働であるシルバー派遣の場合は、請負・委任と同様お近くにお住いの方を紹介するようにしていますが、居住地から離れた場所で就業する場合などに交通費が支給される場合もあります。

事故多発を憂う

考え方

「安全は全てに優先する」。これは福岡市シルバー人材センターの基本的スタンスです。このため、事故を無くすよう様々な取り組みをしてきました。

でも、事故が一向に無くならないのはなぜでしょう。そのことを私達も皆さんも考え続けていく必要があると思います。

この考え続けていく取り組みとして、事故が起きたときの事実の究明を、これからも徹底的に行っていこうと思っています。

新型コロナウイルス対策は

考え方

センターのお仕事は多岐にわたっていますので、一律に扱うことはできませんが、ご自身やまわりの方々のことも考えて、手洗いの励行、マスクの着用、「密」を避けることなどを行っていただくことが基本です。

その上で、会員の皆様方の意思を尊重し、発注者様のご意向を踏まえて、就業のあり方を個別に考えています。



シルバー就業に定年はあるのか

考え方

シルバー人材センターに定年はありません。今、90歳で働いていらっしゃる会員もいます。センターは、働く意欲と能力のある会員の皆様のチカラを必要としています。

一方で、就業機会を公平にするための「就業年限」や、安全・適正就業を目的とした「年齢制限」を設けています。詳しくは出張所にお尋ねください。



理事長挨拶

昨年末からの新型コロナウイルスの世界的流行により、国内外は未曾有の危機に直面しています。経済活動は縮小・停滞し、この先の景気回復の見通しは極めて厳しいものと推察されます。

しかしながら、そのような中でも、昭和58年6月8日の創設から37年をかけて築き上げてきた福岡市シルバー人材センターを、会員が一丸となって、今後も成長させていかなければなりません。

福岡市シルバー人材センターでは、昨年度の取組みにより4年連続で会員数が増加し、9年ぶりに7千人台を回復することができました。これは、全国的に会員が減少する中での成果です。また、5年連続で延べ50万人を超える会員の就業を実現することができました。これらはひとえに、会員の皆様方をはじめ、関係各位のご尽力並びにご支援の賜物であります。ここにあらためて敬意を表するとともに、感謝申し上げます。

さて、わが国は、男女ともに平均寿命が80歳を超え、『人生100年時代』の到来に違和感がなくなってき

たように思います。しかし一方で、少子高齢化の伸展により生産年齢人口は減少し、社会にとって高齢者の労働力が必要とされ、今まさに、シルバー人材センターは「社会の支え手」集団として期待がますます高まっています。私たちは公益社団法人として、その期待に応えていかなければならないと考えます。そのためには、もっと多くの仲間のチカラが必要です。

コロナ禍で社会が閉塞している今こそ「つながり」を大切にし、更に多くの会員を迎え、力を尽くしてまいります。結びに、会員の皆様方のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



理事長

内田 敏夫

うちだ としお

◆新役員紹介

非常勤理事(各種団体推進)



舟越 伸一
ふなごし しんいち



小田原 睦子
おだわら むつこ



永田 淳一
ながた じゅんいち



坂稲 正志
さかいね ただし

区委員長を兼ねる理事



松山 理
まつやま ただし



大谷 米造
おおたに よねぞう

専任担当理事



古橋 良夫
ふるはし よしお



小早川 順子
こばやかわ しゅんこ

◆新役員紹介

監事



佐伯 俊資
さえぎ しゅんすけ

◆引き続き就任中の理事・監事

非常勤理事(各種団体推進)



吉村 展子
よしむら のぶこ



猪野 猛
いの たけし



石堂 高大
いしどう たかお

区委員長を兼ねる理事



小林 秀範
こばやし ひでのり



安村 功雄
やすむら いさお



橋本 修一
はしもと しゅういち



波多江 弘和
はたえ ひろかず

区委員長を兼ねる理事



生島 和憲
いきしま かずのり



福江 帳留
ふくえ のぶる



櫻井 とし子
さくらい としこ



渡部 武彦
わたなべ たけひこ

専任担当理事

監事



令和2年度各区役員紹介

	東 区		博 多 区		中 央 区	
副 委 員 長	菊堂 民生	古賀 保子	小山田 豊明	福沢 イサ子	津田 康司	増田 由美
職 群 班 長	前田 哲男 (剪定)	田中 武司 (駐輪場)	花田 弘行 (剪定)	寺崎 恭博 (駐輪場)	高瀬 稔 (剪定)	西村 誠 (駐輪場)
	宮崎 祥四郎 (刈払)	宮崎 明 (街頭指導)	荻原 尊雄 (刈払・除草)	行武 好巳 (街頭指導)	廣渡 修一 (除草)	沖永 俊郎 (街頭指導)
	穂積 陽 (除草)	竹内 青子 (福祉家事援助)	徳丸 孝子 (筆耕)	姉川 泰三 (除草)	徳淵 憲子 (筆耕)	青木 司行 (撤去・保管所)
	山本 幸子 (筆耕)	片平 裕二 (広告)	近藤 博子 (福祉家事援助)	池子 常夫 (東平尾公園)	橋本 謹子 (福祉家事援助)	
			久保山 勇夫 (学校法人遊慶文化学園)	久富 芳磨 (統括試験官)		
		田村 克代 (福岡アジア美術館)	山村 雅則 (東福岡高校)			
地 域 班 長 (地域班リーダー※)	川添 伸悟※ (西戸崎)	喜多 美 (千早西)	口石 光春※ (博多1)	成吉 幸三※ (東光)	松岡 貴美子※ (赤坂)	荻野 信行 (笹丘2)
	大屋 晴夫※ (奈多)	竹崎 壽郎 (横浜A)	清田 隆行※ (博多2)	金政 茂 (東吉塚)	鴛海 弘二 (小笹1)	佐野 格 (当仁1)
	辻 良成※ (和白)	小野 光典※ (横浜B)	横山 正博※ (住吉)	下田 芙美代 (板付北1)	桧垣 雅道 (小笹2)	檜崎 義春 (当仁2)
	豊村 睦男 (美和台A)	森 俊明※ (名島A)	谷口 誠※ (美野島)	小関 公則※ (板付北2)	沖永 俊郎 (草ヶ江1)	藤井 二佐代 (春吉)
	船津 洋二 (三苫・美和台B)	八尋 広道※ (名島B)	池田 一二 (千代1)	有働 道夫※ (弥生)	山本 拓治 (草ヶ江2)	熊谷 勝徳 (南当仁1)
	曾我部 一夫 (和白東A)	山中 正夫※ (舞松原)	市川 信夫 (千代2)	野見山 博※ (宮竹)	酒見 暁※ (警固1)	白石 喜克 (南当仁2)
	宗 武生 (和白東B)	西岡 博光 (若宮)	小代 千静※ (吉塚)	佐伯 五吉 (那珂1)	樋水 公二※ (警固2)	末広 勝 (福浜1)
	野田 與四男 (香住丘A)	鴨川 勝弘 (青葉)	古賀 研二 (席田)	吉村 清則※ (那珂2)	後藤 安司 (糞子)	北村 五郎 (福浜2)
	野口 知恵子※ (香住丘B)	洲崎 勲※ (八田)	牟田 正晴※ (月隈)	阿部 百合子※ (那珂3)	嶋田 しづ子※ (高宮)	古賀 皓一※ (平尾)
	野澤 喜久雄 (香椎下原A)	綿井 修※ (多々良A)	光安 知之※ (東月隈1)	坂本 繁高 (板付1)	片山 進※ (笹丘1)	吉原 憲二 (業院)
	中川 和博※ (香椎下原B)	中園 正志 (多々良B)	星野 勝則 (東月隈2)	森本 道雄※ (板付2)	荻野 信行 (笹丘2)	塩澄 三郎※ (舞鶴)
	鶴 則生 (香椎)	木寺 敬一※ (松島)	野村 耕一※ (三筑)	城戸 篤※ (那珂南1)		
	福本 貴敬※ (香椎東A)	飯塚 恵吉※ (筥松)	佐藤 修一※ (春住)	橋本 直邦※ (那珂南2)		
	行徳 憲司 (香椎東B)	中嶋 正敏 (東箱崎)	向井 清志※ (堅粕)			
	網本 勝正 (香椎浜)	伊東 勇 (馬出)				
	塩塚 喜信 (千早香稜)	吉村 義孝※ (箱崎A)				
	清水 秀治 (原田)	城戸 篤子 (箱崎B)				

広 報 委 員	宮川 洋		白石 寛治		大津 英世	
運 営 業 務 担 当	添田 登司 (基幹事務)	池上数明 (基幹事務)	福沢 イサ子 (基幹事務)	塩川 寛 (基幹事務)	津田 康司 (基幹事務、会員拡大)	森川 鈴江 (基幹事務)
	武田幸雄 (基幹事務)	世良 康代 (基幹事務)	山村 里美 (基幹事務・派遣)	中村 和人 (派遣)	若林 哲夫 (基幹事務)	桑原 幸子 (基幹事務)
	澁谷 稔子 (基幹事務)	菊堂 民生 (安全・適正)	庄籠 勝次 (公共)	小山田 豊明 (公共)	斉藤 一 (公共)	菓子野 富造 (公共)
	渡邊 文子 (福祉家事援助)	鶴 則生 (公共)	畑中 敏子 (福祉家事援助)	川島 良一 (安全・適正)	増田 由美 (福祉家事援助)	柳原 正史 (安全・適正)
	田中 良幸 (公共)	下瀬 克人 (会員拡大)			榎園 修 (派遣、会員拡大)	西園 眞澄 (総合事業)
	大塚 眞一 (派遣)	入江 さち子 (総合事業)				
互 助 会 業 務 委 員	田中 武司		畑中 敏子		森川 鈴江	

南 区		城 南 区		早 良 区		西 区	
鳴岡 裕司	後藤 こそえ	衛藤 忠済	市澤 定代	中野 清	柴田 昭枝	平田 博士	中嶋 雅子
竹原 捷司 (剪定)	木島 哲郎 (駐輪場)	安藤 典八郎 (剪定)	池田 誠司 (駐輪場)	一瀬 紀雄 (剪定)	桂口 力 (駐輪場)	松村 角五郎 (剪定)	森井 眞三 (駐輪場)
小山 昌儀 (刈払除草)	八島 興司 (街頭指導)	村本 繁 (刈払)	橋本 勝弘 (街頭指導)	岩崎 利乘 (刈払)	麻生 恵司 (街頭指導)	松尾 治生 (刈払)	井上 正幸 (街頭指導)
長田 進二郎 (除草)	阿部 和代 (福祉家事援助)	木村 誠二 (除草)	吉岡 寛子 (福祉家事援助)	結城 哲 (除草)	鶴石 初江 (資源回収)	利光 信義 (除草)	渡辺 義郎 (ペイペイドーム)
若狭 伸子 (筆耕)				波止 慶子 (筆耕)	深江 喜彦 (早良パーク)	福島 妙子 (福祉家事援助)	萩尾 恭子 (筆耕)
				坂田 祥子 (福祉家事援助)	酒村 高秀 (区役所駐車場)	松本 和子 (子どもプラザ)	
堀之内 斉 (高木)	平原 悦男※ (若久1)	吉村 直美 (城南A)	原 政江※ (七隈A)	谷脇 陽子※ (田村)	天野 俊實※ (賀茂1)	橋本 哲 (愛宕)	井上 榮 (愛宕浜)
市川 博※ (塩原)	小沼 信幸※ (若久2)	安次嶺 清※ (城南B)	下林 正孝※ (七隈B)	岩崎 利乘※ (内野1・曲洲)	木下 明美※ (賀茂2)	宇佐美 加代子※ (内浜東)	北 龍子 (姪浜)
高倉 鎌一郎 (横手)	松尾 賢治 (大池)	池田 晴夫※ (鳥飼)	友廣 清二 (片江A)	佐藤 義国※ (内野2・脇山)	田嶋 康弘 (原)	倉田 ひろ子※ (内浜西A)	小島 拓 (姪浜南)
田平 可奈※ (弥永1)	徳重 和則 (花畑)	丸山 龍弘 (別府A)	泉 耕一郎※ (片江B)	大浦 慶子 (入部)	山口 玲子 (原西1)	熊丸 敬子 (内浜西B)	金井 勝信※ (金武)
前田 久雄※ (弥永2)	高田 ツネ代※ (宮竹)	木本 憲治 (別府B)	大坪 佐重喜 (長尾)	山口 千佐子※ (飯原)	平川 和子※ (原西2)	川添 弘治※ (石丸北)	岩野 忠 (下山門)
塚本 勇一 (弥永西)	後藤 芳男※ (老司)	篠原 宏※ (田島A)	高野 さくえ (堤丘)	田口 千津子※ (飯倉1・飯倉中央)	中村 義彦 (原北)	吉川 秀興 (石丸南)	西原 隆弘 (下山門団地西)
渡辺 敬一※ (東花畑)	泉 善昭 (臼佐)	檀浦 晴美 (田島B)	仲田 典夫※ (堤)	永野 京子 (飯倉2)	小田 泰三 (高取)	加藤 健一※ (福重東)	応戸 義孝※ (今宿)
本村 登※ (野多目)	中牟田 昭吾 (柏原)	池内 ツギヨ※ (金山A)	迎 純子※ (南片江A)	江口 良太※ (百道・百道浜)	藤田 哲彌 (四箇田1)	石部 圭子 (福重西)	行弘 豊 (今宿南)
樋口 由紀子 (大楠)	西井 裕子 (西花畑)	恵良 征一郎 (金山B)	徳永 玲子 (南片江B)	原 賢一郎※ (野芥1)	富田 正行 (四箇田2)	大園 信義 (城原)	松下 節子 (玄洋A)
的野 哲 (西高宮)	桑原 令子 (長住)			庄島 勇次 (野芥2)	島田 孜※ (室見)	善明 靖子 (吉岐)	岡田 弘※ (玄洋B)
服部 洋子 (西高宮2)	五藤 高久※ (西長住)			鶴石 初江 (有住)	安部 啓子 (西新)	牛丸 隆※ (吉岐東)	苧園 俊一 (周船寺北)
溝口 多紀夫※ (三宅1)	溝部 修二※ (鶴田)			山川 泰生 (有田1)	柳田 文夫 (早良)	神野 誠二※ (吉岐西)	瀧川 秀一 (周船寺南)
興梠 照夫※ (三宅2)	池田 展祥※ (東若久)			河野 正治 (有田2)	樋口 隆吉 (大原1)	田中 雄一 (吉岐南A)	深町 光治 (元岡)
津山 正憲※ (筑紫丘)	頼川 功 (玉川)			小川 安信※ (田隈1)	川原 順子 (大原2)	田久保 知敏 (福祉南B)	城 千賀男※ (今津北崎)
平田 信治 (長丘)				安藤 和彦※ (田隈2)	石橋 義則※ (小田部)	宮崎 秀輔 (西陵)	

山中 和子		小寺 勇吉		金田 博保		宮元 純孝	
柴田 豊喜 (基幹事務)	川崎 幸範 (基幹事務)	光吉 秀雄 (基幹事務)	衛藤 忠済 (基幹事務)	中野 清 (基幹事務)	吉富 秀樹 (基幹事務)	平田 博士 (基幹事務)	加藤 俊一郎 (基幹事務)
久家 勝子 (基幹事務)	後藤こそえ (基幹事務)	鳥飼 清紘 (公共)	田浦 晃幹 (安全・適正)	柴田 昭枝 (基幹事務)	樋口 初子 (基幹事務)	中嶋 雅子 (基幹事務)	小野 シゲヨ (会員拡大)
松原 吉隆 (公共)	平田 哲朗 (公共)	神谷 啓子 (福祉家事援助)	篠原 彰一 (派遣)	川口 祐一郎 (安全・適正)	永富 満代 (福祉家事援助)	大西 秀人 (公共)	木塚 和美 (公共)
岩永 孝行 (安全・適正)	藤林 俊子 (福祉家事援助)	桐原 寿美子 (基幹事務)		永田 正洋 (公共)	能口 陽三 (公共)	馬原 なぎさ (福祉家事援助)	柴田 文男 (安全・適正)
鳴岡 裕司 (会員拡大)	林 起生 (派遣)			大林 登久子 (会員拡大)	森垣 彰夫 (派遣)	田中 恭子 (総合事業)	中畑 秀一 (派遣)
鳴岡 裕司		小串 訓常		川口 祐一郎		木塚 和美	

各出張所紹介

東出張所

東出張所は、小林委員長以下15名(就業機会創出課1名含む)の体制です。

小林委員長のひとこと

「楽しく集える東出張所」を目指し、明るく爽やかな事務所でありたい。また一人でも多くの会員が就業できる“就業開拓”を目標に、スタッフ一同頑張っております。

令和2年度の課題・目標は次の通りです。

- ①会員拡大(目標1,350名)
- ②コンプライアンスの徹底(法令・規則の遵守)
- ③安全適正就業と事故の絶無
- ④就業機会の拡大



博多出張所



坂根委員長のひとこと

いよいよ(6月1日から)新生博多出張所がスタートしました。

新型コロナウイルス感染拡大の問題は未だ先の見えない状況ですが、博多出張所の最優先課題である会員拡大のために専従者を投入した体制の整備に加え、担当業務の見直し等を行い、会員の皆さんの生きがいの充実や就業機会の増大、福祉の増進を図るため、博多出張所職員一丸となって突き進んでいきたいと思っております。

中央出張所



総勢13名でお客様や会員への対応を担っています。

松山委員長のひとこと

新型コロナウイルスの蔓延という、未曾有の難局に立ち向かっていかなければなりません。中央出張所一丸となって、職務遂行に万全を期する所存です。



南出張所

安村委員長のひとこと

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、環境は大きく変わりました。

今後どう運営していくか、皆様のご意見をお聞きしながら進めてまいりますので、お声をお待ちしています。



早良出張所

波多江委員長のひとこと

今年は、新型コロナウイルス対策で、スタートしましたが早良出張所は、男性7名、女性6名、総員13名体制で、コロナに負けず、頑張っております。

みんなで協力し合って明るい職場を目指し、今まで以上に会員の皆様に、信頼される出張所を目指してまいります。



城南出張所

橋本委員長のひとこと

城南出張所は現在10名で業務を遂行しています。所員一同「お仕事の受注」に励むとともに、会員の皆さんの「就業先探し」にまい進しています！何なりとまずは事務所にご相談ください。事務所隣の交流拠点「DonDon」（通称）の100円コーヒーもお忘れなく！



西出張所

生島委員長のひとこと

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ予断を許さない状況です。気を緩めずマスク、手洗いの励行をしましょう。

令和2年度当出張所の課題及び目標は次の通りです。

- ①会員拡大目標 1,120名
- ②事故防止目標 5件未満
- ③コンプライアンス(法令、規則の遵守)
- ④派遣先拡大及び偽装請負の防止
- ⑤新型コロナ対策 細心の注意を払っていきます
(会議等の新しい対策、3密防止、マスク着用、手洗い、うがいの徹底)

会員の皆さまが楽しく健康で働いていただけるよう、全員ワンチームで明るく頑張っております。



早良区 さわらく

室見第一住宅刈払業務



室見第一住宅(通称室見団地)からは平成25年より刈払除草の業務をいただいていたところ、昨年度は就業機会が途絶えてしまいましたが、今年5月より再びここで当業務を行うことができるようになりました。

初日の5月14日(木)刈払除草班担当者集合のもと、午前7時30分からのミーティングで波多江委員長他担当者の挨拶、注意事項等の説明後、作業準備をして8時30分より作業開始となりました。作業は16名が2か所に分かれて行っています。1回の就業期間は10日間で、これを年3回実施します。作業場の団地は870戸を有し、スーパーや病院等が備わり団地内にバスが走る大規模な住宅街です。



室見川緑地刈払除草



早良パーク班の作業現場を5月26日(火)に訪れました。午前7時30分よりミーティングが始まり、波多江委員長、山本リーダー、大久保現場管理者より事故やケガに十分気を付けるようにとの挨拶と作業要領等の説明があった後、8時から作業が開始されました。

この日は担当会員27名で小田部大橋辺りの河川敷約500mの区間が作業の対象でした。室見川緑地は川沿いの遊歩道を散歩やジョギングする人も多く、刈払機や芝刈機で作業中、通行人が通るたびに笛を吹いて機械を止め、石などの飛散防止に気を配っていました。作業前はかなり伸びていた草も、作業後はとてもスッキリして綺麗になりました。



広報委員 金田 博保

西区 にしく

新型コロナウイルス感染症対策

西出張所では、窓口での消毒液の設置、換気の徹底のほか、飛沫感染防止のために窓口カウンターにビニールシートを設置しました。来訪された方々とお迎える会員の安全に配慮しています。



シート越しの対応となるため、違和感を持たれる場合もあるかと思いますが、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。



不安な日々にな心がネガティブになることもありますが、負けないで出来ることから取り組んでみましょう。

資源物回収BOXで勉強中

本日は、「西区役所」の「資源物回収BOX」で就業中の今久留主邦明(いまくるすくにあき)さんをお訪ねしました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言で、外出自粛中の方々が家に居る時間が長く、家庭内資源物の量が増えている現状と、回収拠点の中には閉鎖中の所もあり、平常時と比べるとその量は倍増しているとのことです。



「昨年からの就業して1年余り、リサイクルについて考えるようになり勉強になっています」との言葉が印象的でした。

広報委員 宮元 純孝

東区 ひがしく

公共公園刈払緊急全体会議



5月29日(金)午後3時から東出張所の2階会議室で、刈払班会員32名が出席、事務局の大谷専任理事、清水職員、山田職員も加わり、5月22日(金)に多々良川緑地公園で起きた刈払作業中の石飛ばし事故の検証と再発防止に向けての取り組みについて協議されました。

小林委員長の挨拶のあと、落合会員が事故当時の状況を説明。清水職員は実際の事故の様態と防止策について解説されました。田中公共担当からは、より具体的に安全対策強化に努める方針が出されました。

最後に小林委員長らの「安全第一」をみんなで共有していただき、2度と事故が起きないようにしていきたいとのことばに、出席者一同、事故防止への思いをさらに強くしました。



香椎駅南駐輪場改築オープン

JR香椎駅に隣接する「香椎駅南駐輪場」は、香椎駅周辺の土地区画整理事業に伴って、駅の北側で、仮設供用していましたが、駅の南側に建設中のパーキングビルが完成し、6月15日



(月)に施設型駐輪場として移転・供用開始しました。駐輪場は、ビルの1・2階部分で、収容台数は自転車714台、バイク(125cc以下)123台で、利用時間は、午前6時から午前0時まで。利用料金は、自転車が1日1回100円、バイクは150円で、定期券もあります。

田中リーダー以下32名(男性30名、女性2名)が就業していますが、お客様が心地よく利用してもらえるように、日々務めています。

広報委員 宮川 洋

博多区 はかたく

新入会員説明会



新型コロナウイルス感染拡大の影響で一時中断されていた新入会員説明会が、6月9日(火)に開催されました。

当日は感染予防のため、参加者を午前(10時から10名)と午後(1時から3名)に振り分け、換気を徹底するなど3密(密閉、密集、密接)を避けるように配慮して行われました。

はじめに、坂稲委員長の挨拶があったあと、小山田副委員長からシルバー人材センターの事業内容につ

いて、DVD放映を交えて説明が行われました。

休憩をはさんで、現在募集している就業先の紹介が行われたあと、小山田副委員長から入会を希望される方を対象に入会手続きの説明があり、次いで、入会登録手続きが行われました。



広報委員 白石 寛治

中央区 ちゅうおうく

松山理委員長及び両副委員長に聞く

「松山理委員長談」

委員長代行を経て、先の総会で委員長職を仰せつかりました。微力ではございますが、皆様のご協力の下に、より活性化した中央出張所にしていきたく存じます。



ご承知の通り、新型コロナウイルスの蔓延に伴い、働き方が大きく変化して参りました。

その様な変化の中で、会員の皆様の働き甲斐のある就業先を開拓していかなければなりません。会員が少なればお客様にご迷惑をおかけしますし、将来像も不確定要素が多くなります。なお一層の会員拡大にご協力をお願いいたします。

安全も重要なファクターです。皆様は様々な経験を積まれています。安全についてもその経験を活かし、今一歩立ち戻って作業手順の見直しを図ってください。

ただし、くれぐれも体力が低下していることも自覚してください。

「津田康司副委員長談」

副委員長の職務は新年度からと聞いていましたが、突然1月中旬に早まりました。加えて新型コロナウイルスの蔓延で、予測不能な船出となりました。



この新型コロナウイルスと上手に付き合いながら委員長を補佐し、新入会員説明会や研修会など副委員長としての職務を全うして行きたいと思っています。

「増田由美副委員長談」

副委員長を仰せつかり3年目になりました。

当初は無我夢中でしたが、副委員長の職務がどのようなものか、考えるゆとりが出て参りました。



女性にしか気が付かない細やかな気配り、目配りを行い責務に生かしたいと思っています。

会員が気軽に顔を出せる親しみやすい雰囲気づくりに努めていく所存です。

広報委員 大津 英世

南区 みなみく

公園刈払除草が始まる



5月7日(木)8時から公園刈払除草の仕事が始まりました。シーズン開始に当たって、南出張所から4名出席、安村委員長・小山班長ほかの挨拶と注意事項の伝達がありました。新型コロナの影響で親子連れで散歩する人々、通勤者等の通行人が例年になく多く、今年はさらなる注意が必要です。

新型コロナの為体調に注意。毎日体温測定を各自で行い、体調不良時は早めにリーダーに報告をする。

夏に向けセンターから貸与のヘルメット(名前・血液型を掲示)装着、各自マスク着用や長袖長ズボン等の辛い服装の為、熱中症・



脱水症予防をする。安全係は通行人に対し道の案内等安全に配慮する。刈払機の作業では通行人に対して刈払機より距離を保つ。刈払機で小石を飛ばし人や車を傷つけない。また、石積を傷つけない。草の取り残し、掃き残しが無いよう、刈払機でできない場所は手鎌で行う。

また来年も業務委託されるように丁寧な仕事で頑張らましよう挨拶がありました。

当日は23名全員出席で、5名の新人紹介があり作業が開始されました。草が伸びていた河川敷は皆さんの働きできれいになっていきました。

この仕事は毎年5月から10月迄、月・火・木・金で水曜日に休養日を設けています。南区側的那珂川河川敷と16か所の公園が仕事場です。雨の日は作業ができない事もあり日程が詰まってしまうこともあるそうです。小石除けのネットを広げる人、刈払機を操作する人、安全係等チームとする仕事です。平均年齢75歳です。一生懸命働いていました。

広報委員 山中 和子

城南区 じょうなんく

剪定藤班



5月7日(木)午前8時半に、剪定藤班6名の会員が城南区友泉亭のK様の庭に集合しました。K様は15年来のお客様で、庭に、松・柿・梅・金木犀ほか沢山の木が茂り、藤班長からこれらの剪定内容の説明の後、作業が開始されました。

「梅は剪定の時期がズレると勢いなくなる」「柿は見栄え重視か実を重視するかで剪定が変わる」「松は幹に日が当たり、風通しを良くするように剪定する」などのお話を聞きながら、3時半頃には鬱蒼としていた庭木がすっきりと剪定され、庭全体がとても明るくなりました。



剪定は「屋外高所作業での会員の安全」と「仕上がりのお客様の満足度」を念頭におくことが重要なのだと感じました。

会員表彰



5月20日(水)午前10時からDonDonで令和2年度会員表彰(城南区)を行いました。

毎年5月の定時総会でされる表彰式ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各出張所に変更になったものです。

本年度は、6年間専任担当理事をされた原理事を筆頭に11名の方に桑田常務から表彰状が手渡されました。

桑田常務から「シルバー人材センターの効能」として、「①社会的課題解決②経済への貢献③医療・介護費用抑制④人と人との関係を維持し構築」が重要であるとのお話がありました。



広報委員 小寺 勇吉

会員紹介



長田 進二郎さん

(79歳 南区)

【入会と仕事】

61歳で食品会社を定年退職した後、1年ほど主夫をしました。しかし、体を動かし有意義な人生を送る為、以前から知っていたシルバー人材センターに入会し、直ぐに平尾霊園の仕事に就き9年間働きました。

その後民間の手取除草の仕事に変わり、6年前から除草班長として楽しく働いています。①無心になれる②綺麗になるし自分もうれしい③相手から感謝される④健康に役に立つ⑤お小遣いが手にはいる、と良い事ばかりです。

昨年は心臓の手術で6日間入院しましたが、退院の翌日には仕事に戻りました。手術後は不整脈がなくなって体調は良好です。

近年、地球温暖化で夏の暑さは強まるばかり、熱中

症には特に気を付けて、多量の水分、塩、こまめの休憩等に努めています。昨年初めて新年会と忘年会をして班員から喜ばれました。

【私の楽しみ】

私のモットーは早起き早寝です。朝5時半頃から夫婦で30~40分散歩しています。今日の仕事は…等と考えながら。「畑は貸し農園と自分の分を合わせて240坪あります。今は玉ねぎ1000株、ごぼう180株、じゃがいも150株、らっきょう、ニラを植えていますが、自宅で使用し余ったものはすべて肉親、知人、近所に配っています。最近もみやま市の知り合いのところにタケノコ掘りに行き、沢山掘ったので近所などに配っています。皆さん毎年これを楽しみに待っておられます。

『人生100年時代、皆さまに感謝され、ともに健康で元気に過ごしましょう。除草班で待っています』と、お話をうかがって、人生を前向きに楽しむ長田さんに元気を頂きました。



広報委員 山中 和子

雑餉隈駅駐輪場(博多区)



雑餉隈駅駐輪場は、西鉄大牟田線雑餉隈駅から徒歩1分の市営の駐輪場で、駅前駐輪場(収容台数:自転車490台、原付バイク50台)と駅南駐輪場(収容台数:自転車154台)の2か所に分かれて設置されており、22名(男性19名、女性3名)の会員が就業しています。

就業時間は、駅前駐輪場が午前6時から深夜0時15分まで8サイクル8名の会員が交代で、駅南駐輪場は午前6時から午後10時まで3サイクル3名の会



員が交代で就業しています。仕事の内容は、お客様の対応がメインで自転車・バイクの管理のほか、回数券・定期券の発行、売上報告書類の作成などです。

リーダーの牟田会員に感想を尋ねると、「利用されている方には、明るい言葉で挨拶

をするように全員ころがけており、また、職場の皆さんはとても仲が良く、働きやすい職場です。はやく新型コロナウイルスの感染拡大がおさまり、以前のように利用者が戻ってきて活気づいてほしいです」と話されていました。

広報委員 白石 寛治

協力事業所顕彰について

令和2年度の協力事業所顕彰の対象事業所が、5月28日開催の定時総会時に発表されました。

協力事業所顕彰は、当センターの趣旨を深くご理解いただき、安全・適正な就業環境のもと、長年にわたり会員への就業機会を提供された事業所に対して、感謝状を贈呈するものです。

一般のコロナウィルス感染拡大防止の観点から感謝状贈呈式はやむなく中止となりましたが、順次、顕彰事業所を訪問し、贈呈させていただく予定です。

今後、シルバーだよりの「就業先情報」で、各事業所を紹介していきます。

令和2年度協力事業所顕彰対象事業所

学校法人中村産業学園
社会福祉法人福岡市保育協会中央保育園
社会福祉法人福岡市民生事業連盟ケアタウン茶山
株式会社福岡ソフトリサーチパーク
宗教法人飯盛神社
福岡トヨペット株式会社
株式会社ホークスタウンヒルトン福岡シーホーク料理部



わが町ぶらり散歩

～天神中央公園界隈を
歩く～

74

「天神中央公園」

福岡市の中心部に位置する天神中央公園は昭和61年に着工し、平成元年3月に完成しました。

公園は旧県庁跡地にあるだけに、広大な芝生広場があり、緑の芝生でお弁当を食べたり、大の字になって昼寝をしたり、親子が楽しげに遊ぶ姿が見られます。

また、噴水広場は福岡県庁が天神にあった時に使われていた石柱や石材を使って作られ、公園の顔となっている場所です。



「アクロス福岡」

芝生広場の北側に位置するのがアクロス福岡で、国際・文化交流の拠点を目指し、平成7年4月にオープンしました。

自然との共生、心潤う空間づくりをテーマにした公民複合施設で、南の天神中央公園に面した段状のステップガーデンは、「山」をコンセプトとした大規模な屋上緑地となっています。

木々の緑が印象的な外観から一歩中へ足を踏み入ると、そこは光の空間で、ステップ状の個性的な建物のフォルムを活かして、ホールやイベント会場、店舗やオフィスなどのさまざまな施設が設けられています。



「旧福岡県公会堂貴賓館」

中央公園の綺麗な桜並木の新川を渡ったところに、昭和31年11月以降は福岡県教育庁舎として使用された、



旧福岡県公会堂貴賓館があります。

昭和59年5月には、数少ない明治時代のフレンチルネッサンスを基調とする木造公共建築であることから、重要文化財の指定を受けました。有料ですが中を見学することができます。

その敷地内には、那珂川遊覧船の棧橋があります。九州一の繁華街・中洲、川沿いに並ぶ屋台、観光スポットとして人気のキャナルシティ博多を通る遊覧船です。

「福博であい橋」

旧福岡県公会堂貴賓館の前から那珂川に架かる「福博であい橋」は、かつて川を挟んで商人の町「博多」と武士の町「福岡」に分かれていた二つの町が出会い、つながってゆく、そんな想いをこめて名づけられました。橋の上は遊歩道になっており、ベンチに座ってゆっくり那珂川の風景を楽しむことができます。

橋の途中にあるパラソルには、福岡の民謡「黒田節」の世界をイメージした杯と槍をデザイン化して取り入れるなど、趣向を凝らしています。ガス灯、花壇なども設けられ、福博のまちの新名所となっています。



また、福博であい橋の中洲側たもとに三人舞妓像があります。

福岡県無形文化財認定保持者だった博多人形師の小島与一が、大正13年にパリ万国現代装飾美術工芸博覧会で銀賞を受賞し、博多人形を一躍全世界に知らしめた作品をモチーフにしたものです。

夜になると楽器を演奏する人や、パフォーマンスを披露する人などで大変賑わっています。

是非一度歩いてみられたら如何でしょうか。

参考資料：天神中央公園管理事務局ほか

広報委員 大津 英世

令和2年度 実績報告

会員数	6,941名
男性	4,302名
女性	2,639名

就業者数	3,093名
就業率	44.6%
事業収入	1億5392万円

(令和2年4月現在)

令和2年度 事故発生状況

傷害事故	1件
賠償事故	7件
自動車事故	2件
合計	10件 <small>(前年同月比 -5件)</small>

(令和2年5月現在)

令和2年5月31日現在、今年度の傷害、賠償、自動車の各事故合計は早くも10件です。前年度同時期より5件少ないものの安心はしてられません。

10件の内、刈払除草による事故が7件を占めました。内訳は、刈払機による石飛事故4件、ガーデンライトの配線切断1件、自動車運転接触事故が2件でした。

“大丈夫だろう”、“すぐ終わるから”、“まさかこんなところに線が”…。いずれも安易な自己判断が原因です。“かも知れない”、“最後まで慎重に”、“用心用心!” 機械作業はいつも危険と隣り合わせです。一人一人が安全への意識をいつも持っていただかなければ事故はなくなりません。

令和2年度会費の口座振替について

シルバーだより4月号(第171号)でお知らせしたとおり、5月20日に会費の口座振替を実施しました。

預金残高の不足などで口座振替ができなかった方を対象に、下記の日程で再度口座振替を実施します。振替日の前日までに、登録の預金口座に入金をお願いします。

口座振替実施日／令和2年7月20日(月)

会費の口座振替「未登録」の方へ

会費のお支払いがお済みでない方は、お早めをお願いいたします。口座振替を登録すると、配分金等の払込口座から会費を納入することができます。金融機関に出向く必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。

口座振替の登録を済ませてない方は、是非ご登録ください。

「ふくおかシルバーだより」

発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org